

マスタース・オブ・ピアニスト・シリーズ2018

6月26日(火)一般発売

4公演
セット券

18,000円

5,000円もお得!

チョイス券

★2公演チョイス: 合計金額より1,000円引き

★3公演チョイス: 合計金額より2,000円引き

●セット券およびチョイス券は、パシフィック・コンサート・マネジメントのみのお取り扱い
です。●同時購入に限り、割引を適用させていただきます。●ゲルハルト・オピッツ
公演は、S席のみセット券&チョイス券の対象となります。●学生券は割引対象外です。

■ お申込み・お問合せ パシフィック・コンサート・マネジメント 03-3552-3831 <http://www.pacific-concert.co.jp/>
 ■ 1回券取扱い ◎イープラス <http://eplus.jp/> ◎チケットぴあ <http://pia.jp/> 0570-02-9999 ◎ローソンチケット <http://l-tike.com/> 0570-000-407
 ■ 各ホール チケットセンター ◎トップパンホールチケットセンター <http://www.toppanhall.com/> 03-5840-2222
 ◎朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く/ 10:00-18:00) ◎東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999



©Michel Dalbert

～ドビュッシー没後100周年記念～
円熟の巨匠がフレンチ・プログラムで新たな地平を開く

ミシェル・ダルベルト

ショパン: 幻想曲/スケルツォ 第2番

ドビュッシー: グラナダのタペ/映像 第1集

フランク: 前奏曲、コラールとフーガ

ドビュッシー: 月の光/子供の領分

11.1 (木) 19:00 ● 浜離宮朝日ホール

全席指定 ¥6,000 学生 ¥3,000



©Boris Giltburg

2013年エリザベート王妃国際コンクール優勝者
「リヒテルやギレリスさえも凌駕する」と絶賛されるヴィルトゥオーゾ

ボリス・ギルトブルグ

ラヴェル: クーブランの墓

ベートーヴェン: ピアノ・ソナタ 第23番「熱情」

ショスタコーヴィチ (ギルトブルグ編): 弦楽四重奏曲 第3番

プロコフィエフ: ピアノ・ソナタ 第3番「古い手帳から」

11.2 (金) 19:00 トップパンホール

全席指定 ¥5,000 学生 ¥3,000



©Ori Mstislavsky

強靱で鋭く、時に繊細なタッチで巧みに描き出される
鬼オムストネンによる期待のオール・プロコフィエフ・プログラム

オリ・ムストネン
～プロコフィエフの神髄を聴く～

プロコフィエフ: ピアノ・ソナタ

第4番「古い手帳から」/第9番/第1番

第3番「古い手帳から」/第7番「戦争ソナタ」

12.4 (火) 19:00 ● 浜離宮朝日ホール

全席指定 ¥6,000 学生 ¥3,000



©Gerhart Opietz

ドイツ正統派の伝統を継承する巨匠
渾身の連続演奏会、いよいよフィナーレ!

ゲルハルト・オピッツ

シューマン×ブラームス連続演奏会(全4回)【最終回】

シューマン: 蝶々/謝肉祭

ブラームス: シューマンの主題による変奏曲/ピアノ・ソナタ 第2番

12.14 (金) 19:00 東京オペラシティ コンサートホール

S ¥6,000 A ¥5,000 B ¥4,000 学生 ¥3,000

マスタース・オブ・ピアニスト・シリーズ2018



ミシェル・ダルベルト Michel Dalberto

パリ生まれ。パリ国立高等音楽院でヴラド・ペルルミュテールに師事。1975年クララ・ハスキル、1978年リーズの両国際ピアノ・コンクールで優勝。これまでに、パリ管、ロイヤル・コンセルトヘボウ管、スイス・ロマンド管、ウィーン響、ロンドン・フィル等の一流オーケストラ、C.デイヴィス、サヴァリッシュ、マズア、ヤノフスキ等の指揮者と共演している。名盤CDも数多く、DENONからの「シュレーベルト：ピアノ作品全集（14枚組）」は特筆に値する。近年はアパルテレーベルとの録音が好評を博している。クララ・ハスキル国際ピアノ・コンクールの審査委員長を経て、現在は理事を務めるほか、パリ国立高等音楽院でも教授として後進の指導にあたっている。1996年、フランス政府から国家功労勲章を授与された。



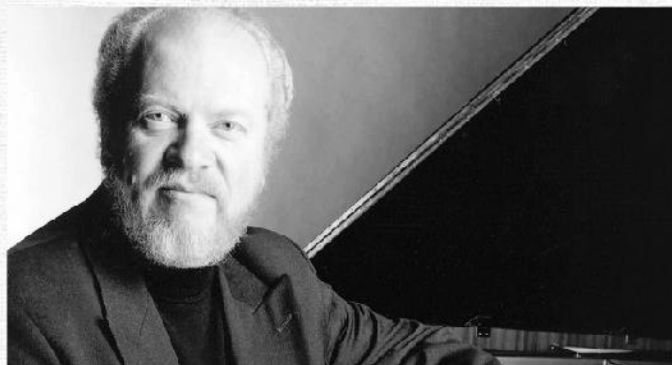
ボリス・ギルトブルグ Boris Giltburg

1984年モスクワ生まれ。テル・アヴィヴで幼少期を過ごす。2013年エリザベート王妃国際音楽コンクール優勝のほか、数々のコンクール歴を持つ。2015年よりナクソスと数々のレコーディングを行っている。2017/18シーズンは、ブリュッセル・フラジーおよびボザールでのアーティスト・イン・レジデンスとして、リサイタルのほか、P.ヤルヴィ指揮ドイツ・カンマー・フィルやドヌーヴ指揮ブリュッセル・フィルと共演した。またハーグ・レジデンティ管のアーティスト・イン・レジデンスも務める。これまでに、フィルハーモニア管、イスラエル・フィル、ベルリン・ドイツ響等のオーケストラと、ピエロフラウヴェク、フェドセーエフ、ソヒエフ等の指揮者と共演している。また、世界各地の主要コンサートホールでリサイタルを開催するほか、BBCプロムスやルツェルン音楽祭等にも出演している。



オリ・ムストネン Olli Mustonen

ラフマニノフ、プゾーニ、エネスクといった偉大な作曲家の伝統を継ぎ、作曲家、ピアニスト、指揮者として非凡な才能を持つ、今日の音楽界において特異な存在である。一人三役での公演も多く、その音楽性は高く評価されている。これまでにソリストとして、ベルリン・フィル、ミュンヘン・フィル、シカゴ響、ニューヨーク・フィル等の著名オーケストラと、バレンボイム、プロムシュテット、ブーレーズ、ゲルギエフ、デュトワ、エッシェンバッハ、アーノンクール等の指揮者と共演している。近年は自身が作曲した作品を各地で指揮しており、交響曲や室内楽曲を初演し、各地で再演されている。ヘルシンキ生まれ。5歳よりピアノ、ハーブスコード、作曲を学ぶ。最初にラルフ・ゴトーニに、その後ピアノをエーロ・ヘイノネンに、作曲をエイノユハニ・ラウタヴァーラに師事。



ゲルハルト・オピッツ Gerhard Oppitz

ドイツ正統派を代表する演奏家。音楽解釈の楽派の流れは、師のヴィルヘルム・ケンプからリスト、ベートーヴェンにまで直接遡る。1977年アルトゥール・ルービンシュタイン国際コンクールで優勝し、一躍世界的な脚光を浴びる。これまでに、ウィーン・フィルやベルリン・フィルをはじめとする著名オーケストラ、ジュリーニ、ムーティ、マゼール、メータ、コリン・デイヴィス、サヴァリッシュ等一流の指揮者と共演している。また、発売されたCDは既に40枚を超える。1994年にNHKで放映されたベートーヴェン・ソナタ集の演奏とレッスンが爆発的人気を呼び、2005～08年「ベートーヴェン・ソナタ全曲演奏会」に続き、2010～13年「シュレーベルト連続演奏会」は大喝采を浴びた。親日家で、最も人気のあるピアニストの一人である。